



# 豊かな子

明るく、思いやりのある子  
夢に向かって、自ら学ぶ子  
身体を鍛え、最後までやりぬく子



## 2学期制のよさを生かす②

例年より遅い梅雨入りを待つことなく、水泳指導が始まりました。ふれあいプールには、子どもたちの笑顔と歓声が上がっています。水の事故に備えて、自分の命は自分で守ることができるよう、みんなで水泳の学習をがんばっていきましょうと思います。



さて、本号では2学期制の良さを生かした、諫小の6、7月の教育について、お知らせします。

### 【2学期制によって生じる余裕と時間】

- ・7月に成績をつけるためのテストに追われません。**学習が安定したペースで進められます。**
- ・学期末の慌ただしさが少ないため、心を見つめる教育週間や平和集会に向けた取組をじっくりと進めることができます。※**子どもに深く落ちる命・平和の教育が展開できます。**

夏休み前には、前期前半を振り返る、全校集会を行います。夏休みの生活指導もしっかり行い、夏休みに入ります。3学期制の学校と同様に、心や生活の切り替えもしっかり行います。

### 【2学期制の良さを生かした活動・指導】

この期間中に、下記の課題を解決しながら、子ども達の資質・能力、人間性を次のように高めていこうと考えています。

#### ●課題だと考えている行動や考え方●

- ・**生命尊重の心や行動、人を傷つけないこと**  
また、**他の人権や存在を大事にする感覚、言葉かけ**
- ・**豊かな人間関係を築く力、コミュニケーション力**  
また、**トラブルを解決する力(折り合いをつける力)**
- ・**性に関する未熟な理解や許されない行動**  
**卑猥な言葉を平気で発する、浣腸をする、ズボンを下げようとする、好きな子を言いふらす**
- ・**SNSを使用した子ども同士の交流、ゲーム等で知らない人とのつながり、ネット悪口、画像拡散、携帯を所持している子が犯罪加害者になる可能性**がある。

## 『命に触れる活動』

1年生のアサガオの栽培を始めとして、2年生のミニトマトとサツマイモの栽培、たんぼぼ、ひまわりさんもお世話をしています。

3年生は、理科でモンシロチョウの観察を続けています。幼虫がさなぎになり、羽化して蝶になる**命の神秘的瞬間**を、くぎ付けになって観察しています。羽化した蝶を笑顔で放つ子どもたちの心は、澄み切った心です。

この他、ツマグロヒョウモン蝶の幼虫や

さなぎを観察している学級もあります。理科でもメダカの産卵や植物の成長について、学習に入ります。



子どもたちは、人の命、自然の中や身の回りにある

命に気づき、大事にする体験を積み重ねています。6月末には、花壇への苗植え作業を、子どもたちにも手伝ってもらう予定です。田植えも楽しみです。

## 『命を守る活動』

- **集団下校訓練**を行い、自然災害時等にみんなの命を守りながら、安全に下校できる行動を身に付けます。梅雨時期の集中豪雨、台風接近時等の緊急下校に対応しています。
- 交通安全協会から安全指導員を招聘し、道路歩行や道路横断の知識技能を養います。交通事故統計によれば、道路での交通事故は小学校低学年児童が被害者になる割合が高いようです。自分で命が守れる行動がとれるよう指導を繰り返します。雨の日にもしっかり安全を意識して歩ける子を育てたい。
- 7月1日、ひあしっ子の心を見つめる教育週間の初日に、**命に関する校長講話**を行います。佐世保小学校同級生殺害事件からちょうど20年の節目の年にあたります。**人の命は、一度失われると戻すことはできないこと、生命尊重の精神を、ひあしっ子みんなで共有したい**と思います。



## 『一人一人を大切に、人権を守る活動』



- **友達アンケート**をもとに、一人一人の困り感や悩みに寄り添った**児童個人面談**を実施します。問題の早期発見は勿論のこと、一人一人の夢や可能性を伸ばす積極的な生徒指導を展開します。合わせて、**7月下旬には保護者面談**を開催し、前期前半の学習・生活の様子をまとめるとともに、お子さんの未来についても語り合います。
- 教育週間中に、全クラス**道徳の授業公開**、**学級懇談会**を行います。命について、保護者の皆様と一緒に考えていきたいです。
- **情報モラル指導**を、全学級で行います。あわせて、今年は、親子

**メディア講演会**も週間中に行います。いじめや悪口、無断動画撮影やSNS上での公開等、現在問題となっている行為について、しっかり子どもたちに考えてもらおうと思います。**保護者の皆さんも、我が子が携帯を持っていて、悪気はなくても「いじめ加害者」、「ネット犯罪者」になる可能性が、全ての子にあることを自覚していただきたい**と思います。

併せて、**性情報の氾濫と流行**、簡単に卑猥な言葉を口に出す、それを笑う、性的ないたずらをする等、人権教育として「性に関する指導」にも工夫を加えていきたいと思います。

- 児童と教師のつながりを基盤とした**学級経営を更に充実**させます。**豊かな人間関係づくり（絆づくり）、自己有用感、所属意識（員場所）、この3つが学級経営の軸**になります。SGE（構造的グループエンカウンター）等も取り入れて、仲間づくりを推進します。



## 『平和へとつなげる活動』

- 身近な平和（**友達との関わり方、言葉遣い**）について考える授業
- 平和の本コーナー、平和パネル展
- 縦割りの活動「千羽鶴づくり」、異年齢交流
- 平和の語り部を招聘し、講演会開催
- 平和集会（8/9）の開催、「平和の誓い」

2学期制の良さを生かす諫小6、7月の取組みを紹介いたしました。3学期制の学校では、このような取組を7月に実施することは、時間的に不可能でしょう。これぞ2学期制の良さ。この良さを、しっかりと子ども達の成長に繋げていきたいと思います。**保護者の皆様には、子ども達の人を大事に思う人権感覚と善悪の判断（規範意識）の育成に、歩みを共にしていただきたい**と思います。